

Haebaru Council Newsletter

はえばる議会だより

外国にルーツのある方が読みやすいように
英語表記、やさしい日本語表記を
活用しています。

3月 6月 9月 12月

令和6年12月定例会

NO. 228

令和7年2月19日発行

町内の外国人人口 260人
世帯数 230世帯 (R7.1月時点)

Nansei Junior High School
ALT Turley Collin David
南星中 コリン先生

Haebaru Junior High School
ALT Suwam Vajracharya
南風原中 スワン先生

沖縄県
南風原町議会HP

開かれた議会を目指して…………… P2
給食センター調理等委託賛否分かれる …… P4
14議員が政策提言、町の答えは？…………… P9



Open Council 開かれた議会を目指して

また、議会の活動を町民の皆さまにお伝えする場の一つとして、議会報告会があります。

Council Report Meeting 議会報告会

議会で行われた議案等の審議の経過及び結果について町民に報告する議会報告会を毎年、開催しています。去年は5月にイオン南風原店にて行いました。



議会報告会での要望を町長へ提出し一般質問などにも活かしています。



大城勇太 広報委員長

広報・広聴活動の充実のため、アンケートを作成しました。広報委員会の議員が必ず拝読しますので、ご回答いただきますようお願いします。



◆Y.Yさん
(70代・女性・帰化) 宮平在住
移住40年が経ち、階上の長男家族と暮らしています。私は5km先の大里の小さな菜園へ自家用車で通い、夫は健康維持にと那覇市の会員制ジムへ通っています。
ここはバスの便も良く好きです。イオン方面へ道路が右折できず遠回りしてる事と、孫が利用するドリームコートのバスケットリングと床面が改善されると嬉しいです。



◆伊藤拓(イプトウケル)タヤヤさん
(インドネシア出身) 照屋在住
南風原町に住んで2年経ちましたが、働いている職場の方々が面倒を見てくれてるので、困ったこともなく楽しく過ごせています。照屋区の綱曳きや角力、体協にも参加させてもらって、地域の方々との交流も楽しみのひとつになっています。

議会基本条例の中には広報・広聴に関して以下の3点(要約)の記載があります。

- 第2条1号 町民が参画しやすい開かれた議会運営を行う
- 第2条2号 町民の多様な意見を把握し、政策立案等の強化に努める
- 第22条2項 町民が議会と町政に関心を持つよう広報広聴活動に努める

町民の皆さまの意見を聴く場所として、一つに意見交換会があります。

Opinion Exchange Meeting 意見交換会

町民の多様な意見を的確に把握するために町内の自治会及び各種団体との意見交換会を行っています。

過去には自治会や、学童クラブ、民生委員、保育園などと意見交換会を実施してきました。意見交換会で把握した意見を、議会の一般質問で取り上げるなど、議会活動へ活かしています。



意見交換会を行いたい町内団体の方々がいらっしゃいましたら、お気軽にお問い合わせください。詳細はQRコードよりご確認ください。



◆Tina Zheng(郑)
(30代・女性) 与那覇在勤
経営している旅行会社(主にインバウンド)を4年前に那覇市から与那覇に移しました。料理が上手くできない私には、近くに飲食店が多く嬉しいですね。南風原町は人はやさしくて、公園も多く子育てしやすいと思います。イオンモールもあり、買い物にも便利です。南風原町に住みたいと思っています。

◆バダムボロルテスさん
(モンゴル出身) 照屋在住
私が住んでいる照屋区は、静かで緑が多く住みやすいです。また、綱曳きや祭りがあるところが良いところです。ただ、夜は道が暗く、狭い道が多いので、街灯が増えればもっと安全で安心な環境になると思います。南風原町としては、ホテルやデパート、ペットを入れるお店などがもっとあれば、活気が出て良いと思います。

住民の声

開かれた議会を目指して

開かれた議会を目指して

がっこうでのごはんをつくるとはこぶしごとをぎかいではなしています。そとにまかせる Yes!! じぶんたちでやる No!!

南風原町議会 (15)

12月20日(金)

修正案提出

照屋 仁士

4:41 No!! 7億円余の調理配送業務委託について、給食の安心安全が確保できるか疑問。人員不足は正規職員を減らした行政の責任であり、業務委託によるコスト増加や安定性の欠如が懸念される。直営に戻すことが難しく、保護者の不安も解消されていない。正規職員の採用や直営方針の見直しを提案する。



原案賛成

知念 富信

12:02 Yes!! 正規調理員の採用が困難なため、人材確保ができず、安定した学校給食の提供が難しい状況。このため、運営に支障が出る前に民間委託が適切な判断と考える。



修正案賛成

当真 嗣春

13:25 No!! 子供の給食の安全性が不十分であること。業務委託が民営化につながる懸念があること。コストが現状より高くなる可能性があること。これらの理由から、採用方針の見直しや慎重な審議が必要と考える。



大城 勇太

17:35 Yes!! 全国で給食業務の約70%が委託されており、近隣のほとんどが委託をしている。メリットはスタッフ管理の負担軽減や衛生管理の向上、給食の質と安全性が保たれること。町は献立作成や食材調達は自ら行う方針で、責任は町が負うことから妥当と判断する。



大宜見 洋文

19:52 No!! 正規職員採用が26年度以降停止されたことが根本原因。また地域の事業所へ委託の構想が欠如している。食料自給率を高めることは必須で、地域の人材を活用した自校方式が望ましい。議論不足のまま進める業務委託は町民にとってリスクが高い。



石垣 大志

27:43 Yes!! 労務管理や人材確保が厳しい中、委託により効率性と安定性を確保し、栄養士が食育や品質管理に専念できる環境を整える。国が示した学校給食の運営の合理化方針にも沿った施策であり、保護者負担は増加しない。



岡崎 晋

30:44 No!! 学校給食調理配送業務を民間委託する提案に対し、食材調達も委託先に任せる懸念がある。直営に戻すことは難しく、那覇市の大きなセンター3つはまだ直営である。町民への配慮と丁寧な対応が求められる。



QRコードから議会の様子が見れます。各議員の発言はコメントの時間のところで確認できます。

School Lunch Outsourcing 調理委託 Yes or No

給食センター調理配送の委託
債務負担行為(※) 7億100万円(5年分)

給食センターの調理配送業務について、令和7年4月より委託をスタートさせることになると説明がありました。今回の委託については、学校給食運営委員会での審議や保護者へのアンケートなどの結果を基に、定例教育委員会で承認されました。その内容を受け、給食センター調理配送の債務負担行為の削除を求めた修正案が、照屋仁士議員より提案されました。委託に賛成する議員、修正案に賛成する議員がそれぞれ討論を行いました。討論内容は次のページのとおりです。
結果、修正案は否決、原案は賛成多数で給食センター委託関連予算は可決されました。
※債務負担行為とは、経費の支出が翌年度以降になるもの。

議案		採決の結果	玉城陽平	大城重太	当真嗣春	西銘多紀子	伊佐園恵	大城雅史	岡崎晋	大宜見洋文	石垣大志	大城勇太	金城憲治	照屋仁士	浦崎みゆき	知念富信	赤嶺奈津江
議案第47号 南風原町一般会計 補正予算(第5号)	修正案	否決	×	×	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	-
	原案	可決	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	-

○:賛成 ×:反対 退:退席 欠:欠席
-:赤嶺奈津江議員は議長のため採決に加わっていません

Supplementary Budget 補正予算

武川良橋改良 実施設計委託料
事業費 830万円

町道9号線の機能維持が町民の不利益にならないよう県と粘り強く交渉した上で工事にあってもらいたいと総務民生委員から意見がありました。



Bridge

津嘉山公園の整備
事業費 6051万円

津嘉山公園整備工事の進捗率については、この補正を含めると96%となり令和7年度完成予定となります。



Park

学童クラブへ防犯カメラ等設置
事業費 172万円

性被害防止対策事業として防犯カメラやパネル、簡易更衣室等の設置へ補助金を支給します。



Kids

特定健診受診券の作成
事業費 59万円

受診券は保険証と一体型で発行していましたが、12月2日より紙の保険証の発行をしなくなり受診券のみの発行になります。



Health

Ordinance Revision 条例の改正

Sewerage Fee 下水道料金が変わります

- ◇南風原町下水道条例の一部を改正
- ◇南風原町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正

令和2年度に下水道事業が持続可能な運営を図るための中長期的な計画、南風原町下水道事業経営戦略を策定、それに伴う令和7年度においての使用料の改定です。



なぜ下水道使用料を改定するの？

汚水の処理費用を、下水道使用料でまかなうためです。



下水道は全町民に対して同量のサービスを提供するものではないため、利用者から使用料を徴収し、その収入によって汚水処理の費用をまかなう必要があります。

令和5年度の状況		
汚水処理費用	使用料収入	経費回収率
2億6500万円	2億100万円	75.8%

基本料金は605円から698円へ値上げ、超過料金も各15%程度値上げ。

今後も経費回収率を100%を目指します。
使用料は段階的に上げていく計画となっています。



Petition 陳情

陳情第15号	若い人も高齢者も安心できる「最低保障年金制度」を求める陳情	継続審査
陳情第16号	物価上昇に見合う公的年金引き上げを求める陳情	継続審査
陳情第17号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度創設を求める陳情書	継続審査
陳情第18号	令和7年度社会福祉施策及び予算の充実について（陳情）	継続審査
陳情第20号	学校給食費の無償化の実現を求める陳情	継続審査

継続審査・・・会期内で結論が出せないため、次回議会でも引き続き審査を行う

Introduction of Tablets タブレットの導入



委員会でのタブレット使用の様子

議会のペーパーレス化の推進を図るため、今回の議会よりタブレットの使用を開始しました。
本会議や委員会での議案や資料等をタブレットでの閲覧を行うことで、カラーでより鮮明な資料の確認や検索、事務作業の効率化を図ることができます。

視察に行った神奈川県寒川町では、年間で10万枚の議会資料のコストが削減できる見込みとのことでした。

	初年度	2年目以降
タブレット20台	319万円	0円
ペーパーレスソフト等	64万円	86万円
合計	383万円	86万円

タブレット導入の費用



導入したタブレット

The Order of the Rising Sun 勲章受賞

1月7日に、叙勲受賞者祝賀会が開かれ、元町議会議員からは旭日双光章を受賞した宮城寛諄氏、旭日単光章を受賞した知念政賀氏が参加され、その栄誉がたたえられました。



きよくじつそうこうしょう
旭日双光章 宮城氏

宮城 寛諄氏
かんじゆん

昭和61年9月南風原町議会議員に初当選。
令和4年9月までの8期32年の永きにわたり在職し、その間議会活動に専念して住民福祉の向上に努めました。



きよくじつたんこうしょう
旭日単光章 知念氏

知念 政賀氏
せいが

昭和49年9月南風原村議会議員に初当選。
昭和61年9月までの3期12年の永きにわたり在職し、その間議会活動に専念して住民福祉の向上に努めました。

※旭日章とは？

社会の様々な分野における功績の内容に着目し、顕著な功績を挙げた人を表彰する場合に、男女に共通して授与される勲章です。旭日章は、明治8年に最初の勲章として制定されました。

Gold Award 全国コンクール 金賞受賞



金賞を受賞した はえばる議会だより 225号

はえばる議会だより225号が第39回町村議会広報全国コンクール、表紙デザイン賞で第1位の金賞を受賞しました。

全国311町村議会の応募の中から栄冠となりました。表紙の写真や題字へご協力いただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。

令和6年11月の沖縄県町村議会議長会主催、広報研修でも高評価をいただきました。講師コメントをご紹介します。

・今年度より毎号ターゲットを設定、225号は「中高生」。表紙や中面で貫かれ、ひと味違う出来映え。中高生向けにわかりやすさを意識することで、全体的に完成度も高い。

Hosting 全国各地の議会を受け入れ

議会では全国各地からの行政視察の受け入れをおこなっています。

令和6年は5カ所の視察を受け入れました。議会基本条例の取り組みに関することや、mobiに関するこの視察の申込みがありました。

議会基本条例の取り組みについては、制定時の取り組みや、現在の見直しの状況などを報告し、意見交換を行いました。

日付	自治体名	視察内容
令和6年 9月 3日	広島県 広島市議会	沖縄陸軍病院 南風原壕群 20号
令和6年 10月 17日	栃木県 さくら市議会	議会基本条例と議会改革の取り組み
令和6年 10月 24日	青森県 十和田市議会	mobiについて
令和6年 10月 29日	和歌山県 白浜町議会	持続可能な公共交通
令和6年 11月 18日	沖縄県 西原町議会	議会基本条例の取り組み

一般質問

policy proposal

政策提言

【一般質問とは】

議員が、町行政の執行状況又は将来の方針、政策的提言や行政の課題などを執行部に直接質問することです。

QRコードから各議員の議会中継が視聴できます。一般質問記事は質問議員が会議録から抜粋し、広報委員会によって編集されています。




給食民間委託7億円余、合意形成必要ないか
 P11
 ・神里ふれあい公園に東屋、健康遊具を



子宮頸がんワクチン接種率は
 P13
 ・給付型奨学金を
 ・不登校児童支援を
 ・国道507号(現道)の現状は



産後ケア、利用回数を増やせ
 P15
 ・キャッチアップ接種の周知急げ
 ・小中校体育館へのエアコン導入を



町内循環無料バスを
 P17
 ・ウガンヌ前公園の深夜徘徊防止へ



北部豪雨本町で起きたら影響は
 P19
 ・ゼロカーボン表明を



介護倒産全国で145件要因は
 P21
 ・国場川の河川と管理道路を整備せよ
 ・学校給食無償化を問う



ボランティアセンター活動活性化を
 P23
 ・若者支援・ユースワークの推進を
 ・四條驛市をモデルに人材マネジメントを



リチウムイオン電池の分別収集を
 P10
 ・フレックス制度の導入を



津嘉山公園の防犯体制は
 P12
 ・町道290号線沿いの急勾配を問う
 ・長堂川の浚渫、景観の美化を



学校給食共同調理場を問う
 P14
 ・国場川河川を問う
 ・ハーベスター導入への助成を



町独自の支援で米購入補助を
 P16
 ・少子化対策として本町の考えは
 ・ウルトラマンのキャラクター設置を



セットバックした電柱の移設費用は
 P18
 ・本町の防災対策を問う



宮平川氾濫対策を
 P20



パンを米でアレルギー代替せよ
 P22
 ・「生徒指導提要」の周知を問う

リチウムイオン電池の 分別収集を

答 調査研究しながら
検討したい



問 ごみ処理施設において、リチウムイオン電池が原因の発火事故が増加しており、全国的な問題となっている。南風原町ではどのような対策を取っているか。

副町長 ごみ処理施設に搬入できないごみとして、役場窓口や協力店などで回収している旨をホームページやごみ分別ポスターで周知をしている。

問 実際はごみ処理施設に運ばれてきている。ごみ分別ポスターではリサイクル協力のお願だけなので、危険性



リチウムイオン電池混入防止ポスター
出典元：(公財)日本容器包装リサイクル協会

の啓発が必要ではないか。
総務部長 危険性や適切な取扱いをホームページ等で充実させて周知していきたい。

問 ワイヤレスイヤホンやハンディー扇風機などのプラスチック製品は、可燃ごみに出されるケースがあり、発火事

故の原因になる。リチウムイオン電池内蔵の製品が可燃ごみに混入しないように、分別収集できるようにしてはどうか。

総務部長 回収している市町村もあるが、リチウムイオン電池の扱いには様々な制限があるので、まずは住民への周知を最優先に考え、分別回収は今後調査研究しながら検討したい。

フレックス制度の導入を

問 第5次南風原町行政改革大綱が策定され、ワークライ



大城 重太 議員

フバランスの推進を図るとあるが、町職員も皆生活スタイルが違う中、個々が働きやすい環境が作られているか。
副町長 行政需要等に応じた職員、会計年度任用職員の適正配置による業務の平準化、DX推進による業務の効率化を図るなど、ワークライフバランスを推進し、職員が働きやすい環境づくりに努めている。

問 フレックス制度を導入し、育児・介護の両立支援や、若い職員の定着率向上を目指してはどうか。

副町長 休暇制度は十分整備されており、職員の定着率も高いと認識している。フレックス制導入は、本町の勤務形態や今後の働き方等を勘案し調査していく。

一こんな質問もしました
・スポーツ少年団員のパフォー
マンス向上を



照屋 仁士 議員

給食民間委託7億円余、合意形成必要ないか

答 周知や共通理解は図れた



問 調理配送業務委託料は非常に唐突である。なぜ委託するのか根拠を示せ。

教育長 令和7年度より調理と配送の業務を委託したい。運営委員会から答申を受け予算要求を行っている。

問 南風原町学校給食業務の民間委託の検討について（答申）を見た。「平成26年度から正規職員の採用がない。正規職員数の減少により、調理員の配置が困難な状況で早急に給食調理業務の民間委託を進めていく必要があります」という記載がある。運営委員会で検討したというより、委託以外にはないと読み取れる。

運営委員会からの答申には、「本委員会としては正規職員採用による直営での給食調理が望ましいと考える。」と前置きがある。やむを得ず委託をしなければならぬ。そういった判断、非常に苦勞が読み取れる。それについて

どういった見解があるか。
教育長 安心安全な学校給食を提供できないと判断した。

問 正規職員を採用せずに会計年度任用職員に切り換えてきた、当時から行政の方針でやってきた。その認識でよろしいか。

教育長 これを認識している。

【町学校給食調理員配置方針（案）】
正規調理員 6名以上 町会計年度任用職員（調理補助） 23名以上
町会計年度任用職員（配送員） 6名以上

【正規調理員の人員推移】

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
正規調理員	14	14	14	14	13	12	13	13	12	12	12
再任用調理員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
正規調理員	12	10	9	8	6	5	4	3	3	3	2
再任用調理員	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	0

調理業務が困難

給食センター正規職員の推移(R6.12時点)

問 7億円余の予算、5年に

わたる。これがどんどん進んでいくと、次、何があるか分からない。今後の給食の形を大きく変えるかもしれない。非常に乱暴なことだと考える。学校現場や保護者への合意形成、これ以上は必要ないか。
教育長 周知や共通理解は図れた。

神里ふれあい公園に東屋、健康遊具を

問 公園の長寿命化計画はどようになった。2024年から10年間、8公園、総事業費は10.7億円余りで間違いはないか。
都市整備課長 議員ご認識のとおり。

問 神里ふれあい公園、バツクネット後ろ、回転広場、東屋、健康遊具、居心地のよい機能の追加、あらゆる財源を活用して検討してほしいがどうか。

都市整備課長 実現できるように取り組んでいきたい。

津嘉山公園の防犯体制は

答 巡回警備を行っている



大城 雅史 議員

問 地域住民より津嘉山公園を利用する際に、早朝より学生や不審者らしき方がいるとの情報がある。防犯についての不安との声があるため、現在の防犯体制を問う。

副町長 夜間から早朝まで巡回警備によるパトロールを行っている。また、管理棟に1台の防犯カメラ、迷惑行為禁止などの注意喚起の看板を設置している。

問 管理棟近くに焼けたような跡がある。何か対策を講じる必要があると考える。安心安全に利用できる公園として今後の対策を問う。

副町長 今後、破損等があった箇所に注意喚起の看板を増設し、警察との連携を強化していく。またパークゴルフ場の供用開始後には、管理人を配置する予定となっており、一層の安全管理体制を構築していく。

町道290号線沿いの急勾配を問う

問 竹の子学童クラブに向かう道路が急勾配である。なかなか坂にしてほしいが、アスファルトを敷くなど対応できないか。

副町長 指摘の箇所は、津嘉山北土地区画整理事業区域内の未完了部分にある仮整備道路となっており、現場を確認し、必要に応じて対処していく。

問 必要に応じて対処する必要があるが、住民の方もかなり困っており、どのような形で進めれば早急に対応できるかという声がある。大体いつ頃できるのか。

区画下水道課長 現状を確認したが、隣接している住宅の水道メーターのボックスとか、反対側の住宅の乗り入れ口があるため、測量し図面を書かないといけない。時期は言えないが、対応をしていきたい。

長堂川の浚渫、景観の美化を

問 長堂川において、土砂が堆積し、草木が伸び、川の半分以上が草木で覆われている。道路まで草木が繁茂した状態であるため、早めの浚渫及び草木の伐採ができないか。



草木が繁茂した長堂川

副町長 令和7年度に河川の調査設計を行い浚渫箇所を決定し、令和8、9年度で堆積土砂、草木撤去を予定している。

子宮頸がんワクチン 接種率は

答 勧奨再開後は増加傾向である



問 日本では毎年約1・1万人の女性が子宮頸がんとなり約2900人が亡くなっている。25歳から40歳の女性のが

んによる死亡の第2位は子宮頸がんによるものであり、30代までに子宮頸がんの治療で子宮を失って妊娠ができなくなる人が年間に約10000人いる。南風原町でのワクチン接種対象年齢、接種率を問う。

国保年金課長 支給対象年齢は中学1年生から高校1年生までである。3回の接種回数は令和5年度が283回、今年度は10月末において364回の接種回数である。積極的推奨再開後の接種率は増加傾向である。

給付型奨学金を

問 どのような奨学金があるか。

教育長 町育英会からの無利子の学資貸与制度がある。

問 給付型奨学金の創設ができないか。

教育長 給付型奨学金に対する財源確保の研究が進んでおらず、現行の制度で支援に努めたい。

不登校児童支援を

問 不登校児童数、令和5年、小学校では10日から30日未満が150名、30日以上が129名の合計279名。中学校では10日から30日未満が205

名、30日以上が120名、合計325名いる中で、現状の支援体制で行き届いているのか。

教育長 担任、養護教諭、心の教室相談員など、学校の教職員が定期的に連絡を取り、一人ひとりに応じた支援を行っている。保護者についても同じように、家庭での様子や困り感など話を聞く機会を設け、切れ目のない支援ができるように取り組んでいる。

国道507号(現道)の現状は

問 高齢者が頻繁に横断する状況と聞くと現状把握しているか。

副町長 状況把握はしていない。

問 対応策等の計画はあるか。

副町長 町道72号線と国道507号との交差点に国道を横断する横断歩道及び標識が設置されている。今後は国道507号歩道に横断防止柵を設置する予定である。



予防しよう! 子宮頸がん

学校給食 共同調理場を問う

答 現施設で調理が可能と判断した



問 学校給食共同調理場等は基本計画、令和7年度に基本設計を得て工事着手に向けて

取り組むと、令和5年6月議会で答弁されたが、変更はないか。

教育総務課長 基本方針で60

00食超えていく想定だったが、学校適正規範配置計画で令和25年まで6000食は超えないと予測され、当面の間、現施設で調理が可能との判断になった。

問 学校給食共同調理場は、新規に調理、配送業務を委託されるが職員の処遇を問う。

教育総務課長 学校給食調理場

の職員は正規調理員4名、再任用調理員2名は継続職員で会計年度任用職員24名は委託



知念 富信 議員

先で就職となる。

国場川河川を問う

問 国場川は草木が繁茂している状況である。上流では町単独による浚渫工事でよくなっているが、下流の国場川は草木で水の流れを抑制している。斜面も石積みの間からは木々やススキなどが繁茂して氾濫が心配される。県は早期の浚渫工事をすべきではないか。

副町長 令和6年に国場川の

浚渫工事業請書を県に提出した。令和7年度に河川の調査設計、浚渫箇所を決め、令和

8・9年度で堆積土砂、草木撤去を予定している。

問 国場川の河川整備事業の着手からの経過と完了時期を問う。

副町長 昭和47年度から河川

改修事業を進め、令和5年までに河口から約7・3kmが完了、事業期間は令和13年度完了を予定している。

ハーベスター導入への助成を

問 南風原町のさとうきび生産農家の搬出トン数と手刈り作業とハーベスター刈り取りの比率を問う。2台体制の取り組みはできないか。

副町長 令和6年期のさとう

きび搬出トン数は2409トンで手刈り作業は50%、ハーベスター刈り取りは42%である。町在住者が国、県の補助を活用してハーベスター一台の導入を検討している。



学校給食共同調理場



浦崎 みゆき 議員

産後ケア、 利用回数を増やせ

答 利用回数が増を検討していく



問 本町の産後ケアについて、
①これまでの利用実績値と利用場所を伺う。

②施設利用までの流れと利用待ちの状況を伺う。

副町長 ①令和3年度は3人、令和4年度は21人、令和5年度は65人、令和6年度は71人。利用場所は、医療機関や助産院の7施設。

②希望者と保健師が面談し健康状態を把握、本人申請、利用決定、産後ケア施設へ予約。施設により約2カ月待ちもある。

問 本町と他市町村の利用回数を伺う。また本町の利用回数が少ないとの声がある。回数を増やす考えはないか伺う。

副町長 本町の回数は2回、近隣市町村は5〜7回である。利用回数の増を検討していく。

キャッチアップ接種の 周知急げ

問 子宮頸がんの予防HPVワクチン接種について、国の

キャッチアップ接種が令和6年度で終わるが、本町の対象人数と接種者数、接種率は。

副町長 令和5年度の本町の対象者数は273人、接種者数と接種率は、1回目121人約44%、2回目85人約31%、3回目77人で約28%である。

HPV「キャッチアップ接種」
2025年3月まで
平成9～19年度生まれの女性へ
公費による
HPVワクチン「キャッチアップ接種」は
2025年3月までです
子宮頸がん予防のためのHPVワクチンの接種を通した方に、
公費による接種の機会をご提供しています。
接種は合計3回ですが
最短4か月で完了することもできます
今年の11月までに1回目の接種をすれば、
2025年3月までに3回の接種を完了することが可能です。

HPVキャッチアップ接種について

問 条件付きで今回1年間延長されており、公費におけるラストチャンスである。令和7年の3月までに1回でも受

ければ公費で3回分の約10万円分の接種費用が免除される。子宮頸がんを予防することが一番の目的であり、本町はどのように周知するか。
国保年金課長 厚労省から自治体説明会があり、この周知方法等に準じて周知する。

小中校体育館への エアコン導入を

問 体育館は災害時の避難所にもなる。エアコンの導入は今国会で議論され学校体育館への空調設備を「2倍に加速」とし、ランニングコストについても交付税措置を検討するとの情報がある。補助条件に関しても柔軟に対応との話もあり、本町もエアコン導入を進めて頂きたいがどうか。
教育部長 国や県等の動きを注視し、調査研究していく。

一こんな質問もしました
町立図書館の環境整備について

町独自の支援で 米購入補助を

答 必要な支援事業を検討していく



大城 勇太 議員



問 物価高騰がずっと響いている中、全銘柄を調べると米は162%上昇し、米の買い控えも15%いる。金武町はプレミアム商品券を販売している。給食でも米は主食である。南風原町でも、低所得世帯や非課税世帯に町独自の米購入補助の支援が必要だと思うがどうか。

町長 物価高騰対策は、国の交付金等も活用し、関係機関と情報共有しながら、検討していく。

**少子化対策として
本町の考えは**

問 本町の近年の出生数の推移を問う。

町長 令和元年度591人、2年度568人、3年度523人、4年度497人、5年度454人となっている。

問 本町の近年の合計特殊出生率を問う。

企画財務課長 厚生労働省が公

表している最新の合計特殊出生率は2・1となっている。

問 合計特殊出生率は、女性が15歳から49歳までに産む平均の数値で、南風原町が2・10で全国6位である。2・07以上あれば自然減少にはならないが、本町は令和元年度から出生数が140名程度減っている。沖縄県が高校医療費を無料にした場合、南風原町の魅力が減ると考えるが、若い世代を増やすための今後の少子化対策を問う。

子ども課長 県の方向性が出ていないので、推定での答えは差し控えるが、子どもから若者にライフステージ別に子育て支援策を充実することで子育て世帯が増える。本町は子育て支援策の充実に評価があるが、若い世代が家賃や土地が高く、住む場所が見つけないといった声もある。様々な施策を今後関係機関と連携しながら検討する。

ウルトラマンの
キャラクター設置を



問 熊本県は復興プロジェクトとしてワンピースのキャラクターの銅像を各地に設置している。本町も観光プロジェクトとして各地域にウルトラマンのキャラクターを設置できないか。

産業振興課長 観光の目玉としてキャラクターの設置はウルトラマンの権利や、その可能性について調査をしていく。

町内循環無料バスを

答 現時点で無料バスは考えてない



問 アクティブトラベル（自転車利用、徒歩、電動ではないキックボードなど身体活動を伴う移動）という言葉は知っているか。

国保年金課長 今回の質問で知った。

問 公共交通を利用することが身体活動を増やし健康にも排ガスを減らし環境にもいい。アクティブトラベルの促進が本町の医療費の課題解決につながると思うが、どうか。

国保年金課長 公共交通を利用することが健康につながるというのを否定はしない。

問 町民の健康意識を高めるために研究者を招いて講演会を開催しては。

国保年金課長 健康づくりに関する公共交通等も選択肢の一つとして、今後検討したい。

問 ルクセンブルクで202

0年から、フランスでは1970年代からバスの無料化が始まり、2023年にはモンペリエ市と周辺31市町村で公共交通機関の完全無料化、EUの他の国でも数年前から広がっている。本土でも実証実験が始まっている。

町民の健康増進、医療費削減、貧困世帯支援に加え排ガス環境問題等にも既存の公共交通バスに加えて町内循環バスの整備も含め、本町も無料化に向けて研究すべきと考えますが、どうか。

まちづくり振興課長 財源の問題、様々な課題がある。交通サービスを利用する中で、一定程度それ相応の受益者負担をすることで持続可能な乗り物と考える。現時点では無料化は検討できない。

ウガンヌ前公園の深夜徘徊防止へ

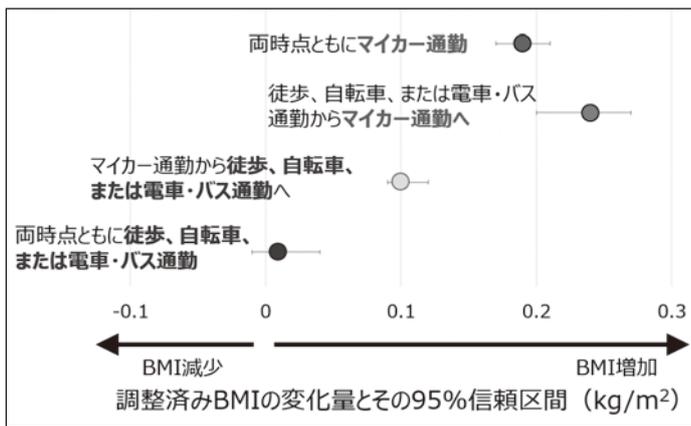
問 公園には町の事業で防犯カメラが設置されているが、自治会でその画像確認などで使用ができないのは何故か。

副町長 目的外となるため、使用はできない。

問 個人情報保護法をしっかりと守る条例を作れば、町で確認作業ができるか。

総務課長 条例で管理方法を規定することで、自治体等で確認することは可能である。以前、議会でも議論になり必要な規定を現在整備している。

5年間の通勤手段の変化とBMI変化との関連



セツトバックした 電柱の移設費用は

答 電柱移設の町負担は考えていない



問 建築行為によるセツトバックした後の電柱の移設費用について問う。仮にセツトバックした後で、その部分の土地を町に寄贈した場合はどうか。

まちづくり振興課長 電柱移設を町が負担することは考えていない。セツトバックした部分の用地を道路用地として町に帰属した場合、道路用地からの電柱をセツトバックした町の用地にまた移設する形になるので、管理者側として電柱設置者と協議した上で、移設については可能ではないかと協議を行っていきたいと考えている。



セツトバックした後の電柱

問 建築によってセツトバックして、道幅4メートルを確保するという目的でセツトバックしているわけだから、セツトバックによって浮いた電柱の移動を町として積極的に電柱の持ち主に勧告してほしいがどうか。



金城 憲治 議員

まちづくり振興課長 こういった安全上支障になっているものに対しては、その都度現場を確認して、支障になっているものに対しては、設置者のほうに移設するように指導していく。

問 狭隘道路の整備について、国や県から助成金や交付金などはあるか。

まちづくり振興課長 社会資本総合整備交付金の中に、狭隘道路整備事業、促進事業というメニューがある。

問 その整備事業について、

本町として活用する事業を検討したことがあるか。

まちづくり振興課長 現時点では、狭隘道路の整備促進事業について検討したことはないが、県内の自治体等を調査研究しながら、今後どういった場合にこの補助メニューが適用できるかも含め、調査研究をしていく。

本町の防災対策を問う

問 仮に大規模災害が発生し、災害救助法の適用を申請する場合、県から問い合わせがあるか。

総務課長 基本的には県から、その要求の可否について町に連絡が来るが、仮に県から連絡がない場合には、町から県に災害救助法の対応として連絡することは可能となっている。



岡崎 晋 議員

北部豪雨 本町で起きたら影響は

答 影響受ける家屋の棟数は想定してない



問 11月の北部豪雨は本町でも起こり得るか。その場合、何戸程が家屋浸水し、何戸程が地滑り土砂崩れの影響を受けるか。また、この北部豪雨以後、本町の防災計画を見直すことはないか。

町長 起こり得る。本町の防災計画では同規模雨量による浸水、地滑り・土砂崩れで影響を受ける家屋等は想定してない。また、北部豪雨に起因する防災計画見直しは予定してない。

問 あの北部豪雨が本町で起きても家屋浸水や地滑り・土砂崩れなどで影響を受ける家屋の数は想定してないのか。

総務部長 本町の防災計画では千年に一度1100ミリの大雨で1800棟の被害を想定しており、北部豪雨の48時間で555ミリ雨量での被害想定はしてない。



北丘ハイツ背面
断層が真和志高校裏まで断続的に続く

ゼロカーボン表明を

問 県内で海洋・環境汚染を減らすためプラスチックごみの減量・再資源化に取り組む自治体があるのを知っているか。

総務部長 それは確認していませんが、那覇市・南風原町環境施設組合ではそれらも焼却す

ることで令和5年度は約5億8千万円の売電収入を生んだ。

問 全国で65.3%1122の自治体が2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロカーボン）を表明している。本町もその予定はないか。
町長 勉強不足で、調査・勉強する時間をいただきたい。

問 環境保全、普及・啓発などを担うエコセンターの小規模講習会等があるが、住民環境課はセンターに任せるだけではなく、ごみ・資源ごみ収集者の生の声を広く伝える等、その取り組みの意義を町民に広く意識して頂けるよう、一緒にもっと幅広く取り組みを強化してもらいたいかどうか。

総務部長 エコセンターは環境保全や持続可能な社会実現に重要なもので、今後も住民環境課職員も連携強化して教育、センターの多岐に亘る機能を連携強化していきたい。

宮平川氾濫対策を

答 引き続き浚渫工事を行なっていく



石垣 大志 議員



浚渫工事中の宮平川

問 宮平川氾濫対策を。緊急浚渫推進事業が令和7年度も引き続き活用可能な場合、活用していく認識で良いか。

都市整備課長 令和7年度以降も緊急浚渫推進事業債を活用し、引き続き浚渫工事に取り組んでいく。

問 宮平川については、令和4年度に堆積土砂を除去できなかったが、本年6月豪雨の際にも内水氾濫は発生をしている。抜本的な対策の状況について問う。

区画下水道課長 令和4年度に実施した国場川水系解析業務においての結果を踏まえ、現場の踏査を行い、地下埋設物や家屋、土地の利用状況などを調査し、浸水対策の検討を行っている。

問 過去の答弁で、宮平川の内水氾濫については5000立米の雨水を、貯めるか、逃がすかの対策が必要とのことであった。現在の検討状況は。

区画下水道課長 現在、委託中であるが、貯留管等の検討については当該地区は市街地になっており、家屋等が密接し

た状況で、道路が4m程度しかなく、なかなか現実的には厳しい状況ではある。新たに貯留池やポンプ施設などの検討も行っており、今年度で方針を決めていきたい。

問 今後の取り組みとして令和7年度に雨水管理総合計画策定、8年度に認可に関わる設計、9年度に事業認可、10年度に詳細設計、11年度に対策工事の着手と考えるが、長期の取り組みとなる。

4年度で宮平川に堆積した土砂を全て除去はしたが、6年6月豪雨によって内水氾濫は発生している。今後も浚渫は確実に必要になってくる。

浚渫工事と同時並行で内水氾濫対策も行っていかなければならない。11年度工事スタートということで今動いているのか。現在の見通しは。

区画下水道課長 議員説明の通り、令和11年頃の工事着手の予定としている。

パンを米で アレルギー代替せよ

答 対応できていない

問 アレルギー代替で、主食がパンの場合、おにぎりや米で対応できないか。

教育長 費用や安全性の課題が大きく、対応できていないので、家庭から代替により、主食を持参で対応になっている。

問 児童が学校に失望してしまっているのか、心配な保護者もいる。アレルギーも人生の色々な場面で悩みの一つであり、適切なアドバイスや情報を得ると心の負担も減る。今後、給食センターを新設する可能性がある場合には、対応を検討できるか。



教育総務課長 建て替え等の計画を立てる場合には、アレルギー対応食についても検討事項に入れる。



伊佐 園恵 議員

「生徒指導提要」の 周知を

問 令和4年12月「改訂生徒指導提要」についての周知はどの程度か。

教育長 校長会、教頭会、生徒指導担当、教育相談担当連絡会において周知している。

問 「生徒指導提要」はインターネットでも見れる。保護者の参考にもなる。児童生徒が、コロナ禍であまり外出できず、ストレスを発散できなかったのが、不登校が増えた原因の1つである。SOSを

出すことの大切さを児童生徒に、知らせる事も大切と考えるがどうか。



文科省の不登校対策 COCOLOプラン



学校教育課長 SOSを出すことは、とても大切である。学校でも教育相談等で対応しており、講演会や研修を行う際にも留意していく。

- 一こんな質問もしました
- 部活動における外部指導員について
 - 女性支援について
 - 南星中学校舎、体育館改修について
 - 体育施設等予約システムの導入を



玉城 陽平 議員

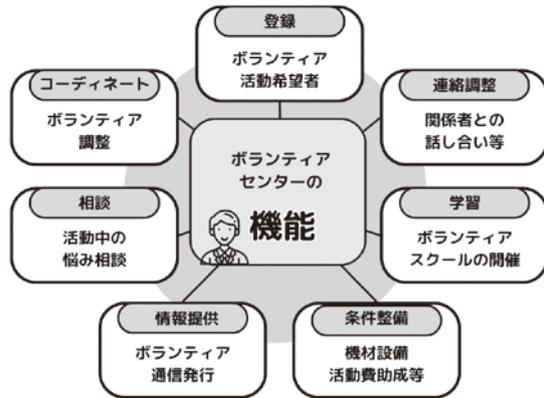
ボランティアセンター 活動活性化を

答 議論が高まっている重要な取り組みだ



問 災害時の対応強化を視野にいれ、平時の地域福祉活動の推進を図ることで、ボランティアセンターの活動活性化すべきだと考えるが、どうか。

こども課長 災害時を想定した平時からの取り組みが重要で、まさに議論が高まっている。



一般的なボランティアセンターの機能

問 情報提供、参加の呼びかけなど、専門に取り組んでいくコーディネーターの配置、予算の拡充を求めるがどうか。

こども課長 若者、自治会に加入していない住民など、取り組みが広がりを見せていない層もある。課題感を共有し今後進めていきたい。

総務部長 配置の必要性は実感している。必要性を吟味し、あれば予算措置をしていく。

若者支援・ユースワークの推進を

問 何故、今ユースワークや若者支援は政策課題となっているか。

こども課長 フォロワーの手厚い義務教育以前に比べて、それ以降の若者世代の様々な課題に対しての支援は薄く、行政の受け皿が非常に課題となっているからだ。

問 既存施設も活用しながら若者達の居場所づくりなど、若者支援の視点を入れてほしいがどうか。

生涯学習文化課長 先進地の状況を研究し取り組めるようにし

たい。

こども課長 若者当事者との意見交換も重ね、ユースワークの視点をもった在り方を検討していく。

四條畷市をモデルに人材マネジメントを

問 人材マネジメントの改革で南風原町と人口規模の近い四條畷市が全国でも有名だ。民間企業出身者も全体の2割、人事戦略の全面改訂、研修等の充実により、職員の働きやすさと住民サービスを両立させた。その結果、採用倍率が3〜4倍から、90倍になり応募も1900人以上になった。ここをモデルに研究してほしいがどうか。

総務部長 速やかに人事部門の職員を派遣し調査していきたい。

一こんな質問もしました
・保育ソーシャルワーカーの配置を問う



多文化共生の まちづくりに向けて

宮平在住 石川 あやの

日本に暮らす外国にルーツを持つ住民の数は年々増加しており、南風原町でも増えることが予想されます。

これまで私たちは主に自国の文化を学び受け入れてきました。この文化を尊重し、共に暮らしていく姿勢が求められます。

す。そのためには、外国にルーツを持つ住民の文化や価値観を理解することが重要です。

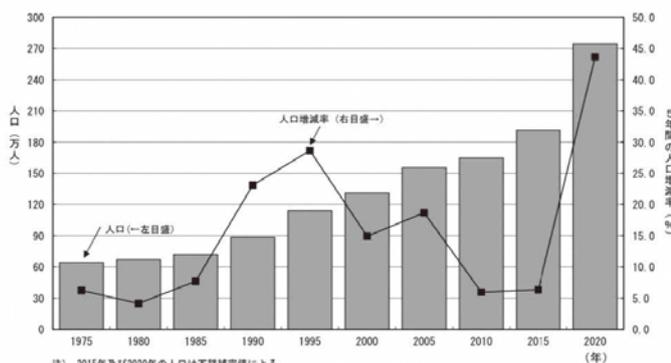
そこで南風原町には、多様な文化を背景に持つ住民と町民が交流できる場を提供して頂けたらと思います。たとえば、異文化交流イベントの開催や、



日常生活におけるサポート体制の整備は、多文化共生の地域づくりへの第一歩です。

お互いを知り、認め合うことで、町全体がより豊かで開かれた社会を実現できます。私自身もこの取り組みの一員として、多様な文化を受け入れる姿勢を大切にしながら、多様性を活かした地域づくりに積極的に関わってまいります。

図3 外国人人口及び外国人人口増減率の推移 (1975年～2020年)



注: 2015年及び2020年の人口は不詳補完値による。なお、2020年の人口増減率は不詳補完値により、2015年以前の人口増減率は原数値により算出

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしています。ご意見・ご要望なども広く募集しています。議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先: 議会事務局 TEL.889-3097 FAX. 889-4499
E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

今回の議会だより、ターゲットは「外国にルーツのある方」である。どうやったら南風原町に住む外国の方に理解してもらえるか、何語にすればよいか、限られた紙面での視点の議論が白熱した。

そもそも私たち議員は、議会での議論や、行政のチェック機能としての役割を町民の皆さんに理解していただく責務があり、その最初の媒体が「議会だより」である。

今回の編集会議は、ある意味で議会中よりも活発で、激しい賛否も飛び交う。これまで「中高生」「高齢者」「女性」をテーマにしてきた。どれも十分でなかったが、ぜひ内容含めターゲット設定の評価を聞きたい。

(担当/照屋仁士)